

国指定以外

法人又は団体

誓 約 書

私は、『さが伝統産業支援金』の交付申請を行うに当たり、下記の内容について誓約します。

記

- ・申請の要件を満たしており、申請書類及び添付書類に、虚偽又は不正はありません。虚偽又は不正が判明した場合は、支援金の返還等に応じるとともに、加算金の支払いに応じます。
- ・佐賀県から検査・報告の求めがあった場合は、これに応じます。
- ・対象要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、支援金の交付を受けた事業者名、団体名等の情報を公表されることに同意します。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、事業者等における令和3年3月から6月のいずれかの月の売上が、前年（2020年）又は前々年（2019年）同月と比べ減少していますので、当支援金に申請します。
- ・令和3年4月から6月までの期間に、伝統産業事業にかかる経費を20万円以上支出しています。求めに応じて、経費支出の実績を提出します。
- ・伝統産業事業を継続する意思があります。
- ・自己又は法人その他の団体若しくは法人その他の団体の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。また、次に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
 - エ 自己、法人その他の団体若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
 - オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

以上

令和 年 月 日

佐賀県知事 様

法人・団体名 _____
 所在地・代表者住所 _____
 代表者役職・氏名 _____ (印)
 代表者生年月日 西暦 年 月 日

※ 法人・団体の代表者が必ず自署し、個人印を押印してください。

